

災害緊急時等の対応について(令和7年度～) 次の改訂版が出るまで、目の届くところで**保管掲示**をお願いします

松戸市立常盤平第二小学校

状 況		1. 地震 震度5強以上	2. 気象警報	3. 気象注意報
情報発信連絡		緊急メール(スクリレ等)で配信。 (校舎内に立ち入りができない災害の場合、配信できないこともあります。)	必要に応じて、緊急メール(スクリレ等)で配信。 事前に予測できる時は、文書配付。	学校としての対応がある時のみ、緊急メール等で配信。 事前に予測できて、学校の対応がある場合は、文書配付。
家庭に いる時	家庭	・登校中止。自宅等、安全な場所で待機 ・待機後の登校または休校については、余震の状況、校舎・通学路の状況、ライフラインの状況等を確認・判断の上、緊急メールで各保護者に連絡します。	・午前6時の時点で警報が出ていれば警報解除後、天候回復まで自宅等、安全な場所で待機 ・警報解除後、登校するか、登校を見合わせるかは、保護者の判断をお願いします。 ・欠席、遅刻の扱いにしません。 ・臨時休業になる場合があります。	・安全を確認し、登校するか、登校を見合わせるかは、保護者の判断をお願いします。 ※積雪凍結、強雨なども同様とします。 ・天候回復後、登校するか、登校を見合わせるかも保護者の判断をお願いします。 ※欠席、遅刻の扱いにしません。 ※欠席や遅刻をする場合は、学校にスクリレ等で連絡をお願いします。
	学校			
学校に いる時	家庭	・引き取り ※引き渡しカードに基づいて、迎えにきてください。 ・できる限り、情報発信します。 ・保護者が引き取りに来るまで学校で保護します。 (※引き渡しができない児童は、学校で待機)	下記の(1)～(3)の場合のみ、情報はメール(スクリレ等)で発信します。 <1～4のいずれかの対応をします。> 1)授業を中止し、一斉下校等の場合がある。 3) 保護者の引き取り 2) 学校待機 4) 通常通りの授業後安全を確認して下校	
	学校			
登下校中		・家庭で約束を確認してください。 例 1) 家に帰る 3) 家と学校の近い方へ行く 2) 学校に行く 4) 保護者が家にいない場合は学校へ行く 等 ○登下校中に大地震が発生した場合は、状況や場所によって対応が異なるため、松戸市立小中学校では、原則は設けず、児童生徒の安全を最優先に対応することとしています。		

千葉県内においてJアラート(全国瞬時警報システム)が発信された場合

Jアラートとは、内閣官房からの有事関係情報(ミサイル等)、気象庁からの大津波警報等です。

(1) 課業時間内(下校帰宅後から次の登校まで)	(2) 課業時間 (学校にいるとき)	(3) 登下校中
○ 建物内の安全な場所に避難する。 ○ 原則として登校を控え地域の安全確認ができるまで、「自宅待機」とする。	○ 校舎内の安全な場所に避難します。 ○ 放課後等も含め、学校に児童生徒がいる場合、地域の安全確認ができるまで「原則留め置き」とします。	○ 学校では、すぐ近くの建物の中、または地下に避難するように指導します。 ○ ご家庭でも避難行動について、ご指導ください。